

「学校評価アンケート」の結果より

学校評価アンケートへ御協力いただき、ありがとうございました。結果は以下の通りです。多くの項目に関して、子供たちの自己評価は高い数値となりました。自分のことを肯定的に受け止めている子供が多く、喜ばしいことと思います。すべての子供たちへの来年度のよりよい支援のために、頂戴した学校評価を活かして参ります。また、保護者の方々より御意見をいただきました。主なものについて、裏面に掲載させていただきました。御意見、誠にありがとうございました。

設 問			・よく出来ている ・だいたい出来ている (%)		
			児童	保護者	教職員
	1	あなたは、チャレンジを続けていますか。	89	83	79
意欲的に学ぶ子	2	自分から課題を見付け、進んで学習に取り組んでいますか。	79	56	61
	3	自分の考えと友達の考えを比べて、自分の考えを深めていますか。	82	65	58
	4	自分の考えが分かりやすく伝わるように工夫していますか。	81	65	58
仲良くできる子	5	学んだことを活かして、新しい問題を解決しようとしていますか。	81	72	76
	6	自分から進んで、気持ちのよい挨拶をしていますか。	81	69	34
	7	相手や周りの人の気持ちを考えて、仲良く生活していますか。	92	88	69
粘り強い子	8	規則やマナーを守り、周りに迷惑をかけないように行動していますか。	90	87	66
	9	やる前からあきらめずに、自分で目標を決め、達成するためにやり抜こうとしていますか。	87	61	61
	10	身の回りのことを自分でしたり、規則正しい生活をしたりしていますか。	89	77	66
	11	安全な生活を心掛けていますか。	93	93	60
	12	先生は、いじめに対して、すぐに、そして、丁寧に対応してくれますか。	93	69	
	13	先生は、困っていることや、助けがほしいときに手助けしてくれますか。	95	76	
	14	初生小は安心して生活でき、楽しく学習できる学校ですか。	95	90	

【保護者の方々の主な御意見】

◎からっ風記録会について

- ・時間走になったことがよい。
- ・距離走に戻るとよい。

「自己の記録を伸ばすこと」を目標に、「からっ風記録会（時間走）」として行っております。それに関する様々な御意見をいただきました。誠にありがとうございました。来年度も、体育科学習指導要領（学校教育法等に基づき、文部科学省が定めた学習内容の基準。）に沿った活動となるよう検討しております。どのお子さんにおいても、自己の目標を達成するために、前向きに粘り強く取り組むことができるよう支援して参ります。

◎教職員間の情報共有、指導内容の共有について

- ・教職員間で児童の情報共有を丁寧に行ってほしい。
- ・学級間で差がないよう、より統一した指導を教職員間で共有してほしい。

大切なお子さんをお預かりする学校として、より丁寧な情報共有の在り方について、検討して参ります。様々な面において、学級担任だけで対応させていただくのではなく、管理職、学年主任、生徒指導主任、養護教諭、発達支援コーディネーター、前学年担当教員等、各関係職員へのより機動的な相談・連絡・報告体制となるよう現状を見直し、学校体制での対応をすることができるよう努めて参ります。

また、学習内容はもとより、様々な指導に関して、学級間や教職員間で差や相違が出ぬよう情報共有の在り方を見直し、より丁寧な情報共有ができるよう具体的な方法を検討して参ります。

◎給食の白衣について

- ・給食の白衣を個人持ちにすることはできないか。

柔軟剤の香の嗜好や衛生面等、様々な理由から、白衣の個人所有を御希望される声があがっていることを踏まえ、個人所有の選択制導入を検討しています。従来通りの貸し出し用白衣の使用も可能としていく予定です。今年度末までに、詳細をお伝えしたいと考えています。

◎学校の防犯体制について

- ・学校の安全対策を、より強化してほしい。

現在も、「門を閉じる・来校者への名札装着のお願い・教職員の研修・お子さん方への安全指導・防犯カメラの設置」等に取り組んでおりますが、今一度現状を見直し、より安全な学校とすることができるよう、学校だけでなく他機関とも連携し、安全対策の強化に努めて参ります。

<全国学力調査について>

本年度の全国学力調査に関して、全国の正答率と本校の正答率を比較・分析しました。主だった点につきまして「出題の趣旨」をもとに報告させていただきます。

表記：◎全国正答率よりも上回った ◆全国正答率よりも下回った

【国語科】

◎図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

◆必要事項を質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える。

【算数科】

◎乗法の計算、加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりする。

◆（ ）を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取る。

◆伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述する。

【児童質問紙】

◎自己有用感 ◎算数科への意欲・関心

◆生活習慣・学習習慣 ◆国語科への意欲・関心

本年度の分析結果を活かし、今後の指導に生かして参ります。

（文責：主幹教諭 岩佐好純）